



保護者の皆様へ

ほけんだより

令和5年7月26日

天津日本人学校保健室
養護教諭 船越 郁奈

気持ちよく晴れ渡った青空とともに、夏がやってきました。あっという間に夏休みです。子どもたちは大きなけがや感染症の流行もなく、一学期の終業式をむかえることが出来ました。これもひとえに保護者の皆様方のご理解とご協力のおかげです。朝のお忙しい時間での健康観察、早退時のお迎えなど、様々な場面でご協力いただきありがとうございました。今後も、お子様の体調面について気になることがありましたら、いつでも学校までご連絡ください。二学期も元気な子どもたちに会えるのを楽しみにしています！



夏の感染症にご注意ください！

夏風邪の原因の代表であるエンテロウイルスやアデノウイルスは高温多湿を好み、感染すると下痢や腹痛、激しい咳などの症状がみられます。また、プールの水などを媒介してあっという間に広まることも多くあります。万が一気になる症状が出た場合は、早めに病院受診をすることをおすすめします。

ヘルパンギーナ

潜伏期間：約2～4日

症状：発熱(1～3日)、咽頭痛、口内炎 等

突然の発熱と口内炎、口腔内の水疱が特徴です。喉が強く痛み、食欲不振になりがちです。原因となるウイルスにアルコールは効きにくいため、石けんでの手洗いで予防をしてください。

流行性角結膜炎

潜伏期間：約8～14日

症状：目の充血、腫れ、目やに 等

感染力が非常に強く、罹患者が触ったものを触り、その手で目をこするなどと高確率で感染します。空気感染はしません。物を触った後はこまめに手洗いをするようにしてください。

プール熱

潜伏期間：約2～14日

症状：発熱(～1週間)、咽喉痛、結膜炎 等

「咽頭結膜熱」が正式名称です。咽頭痛、結膜炎、発熱が1週間ほど続きます。飛沫感染と接触感染が主ですが、塩素消毒が不十分なプールでも感染することがあるため、プールに入る際は注意が必要です。

水いぼ

潜伏期間：約2～6週間

症状：全身にできる細かいいぼ

最初はひとつでも、触ったり掻いたりすることによってウイルスが拡がり多発します。接触感染するため、プールに入る際は、タオルやビート板、うきわの共有は避けてください。

手足口病

潜伏期間：約3～5日

症状：手足口の発疹、発熱 等

潜伏期間を経て手のひら、足裏、口腔内などに水疱性の発疹ができます。稀に発熱がみられますが、高熱になることはほとんどありません。治った後も長期間、便などから菌が排出されるため、注意が必要です。

おねがい

1学期の健康診断結果を配布した際、受診や経過観察が必要なお子様には別途「受診のすすめ」を配布しております。時間のとりやすい夏休みを利用して、ぜひ病院受診をお願いいたします。また、現在症状がないため、お家で経過観察をされる場合もあるかと思っております。その場合も、報告書の提出締め切り日が8月31日(木)になっておりますので、夏休み明けにご提出いただきますよう、ご協力何卒よろしくお願いいたします。

